

基盤産業分野における研究の実用化と研究者に求められる資質
-原子力発電の高経年化対応研究の経験から見た-

Practical application of research in the field of basic industries and qualities required of researchers
-from the experience of research on material aging of nuclear power generation-

新井 拓

Taku Arai

一般財団法人 電力中央研究所 研究参事

Associate Vice President, Central Research Institute of Electric Power Industry

日時: 2021年12月16日(木) 14:55-16:40

会場: オンライン(ZOOM)

授業科目: 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

概要:

軽水炉材料の高経年化対応研究を通して見た、
基盤産業分野における研究の実用化の道筋の
例を紹介し、基盤産業分野における研究者に求
められる視点、資質、仕事の進め方について紹
介し、社会における研究開発の在り方や研究者
に求められる視点、資質、仕事の進め方につい
て理解を広げていただく一助としたい。

